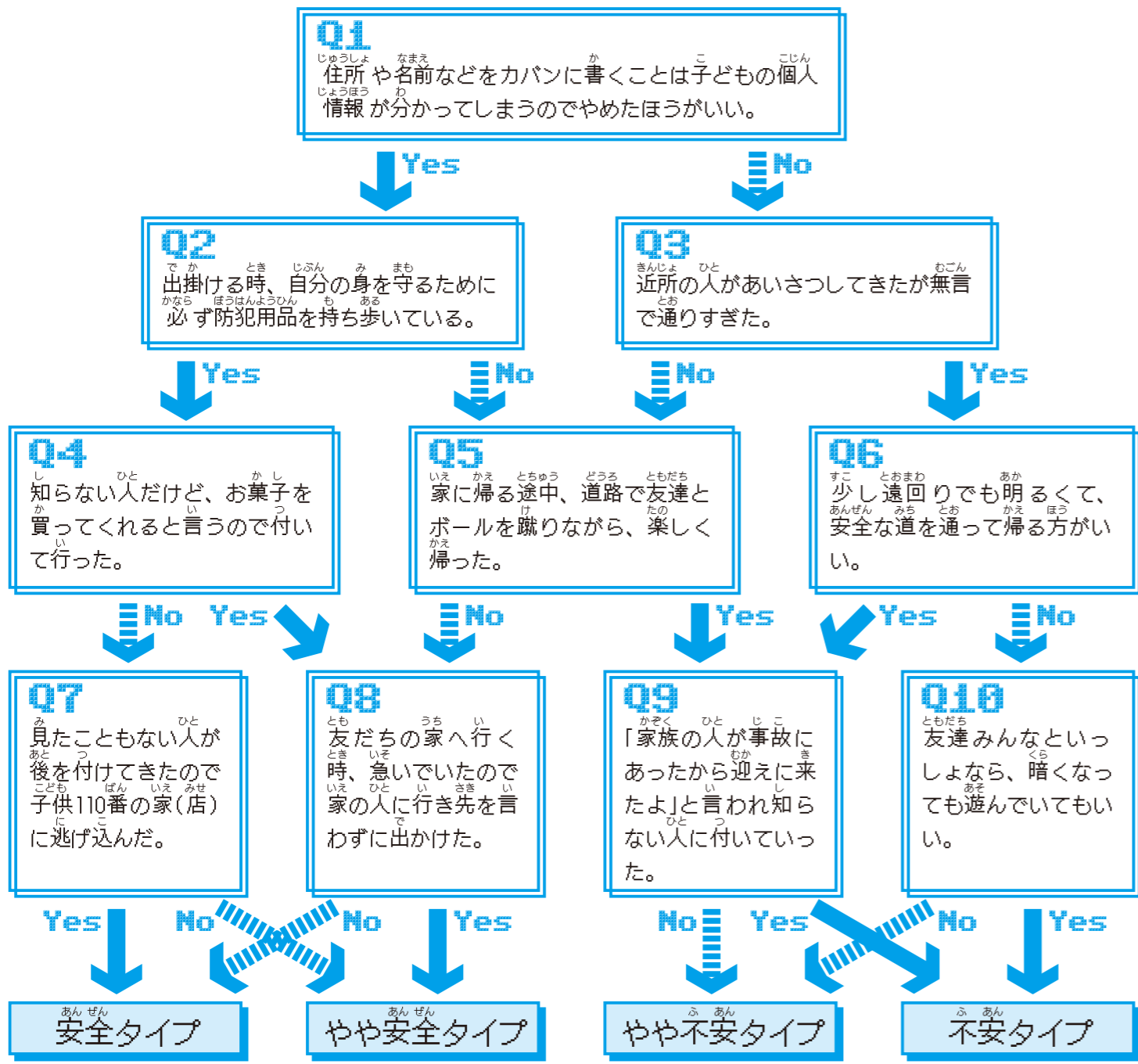


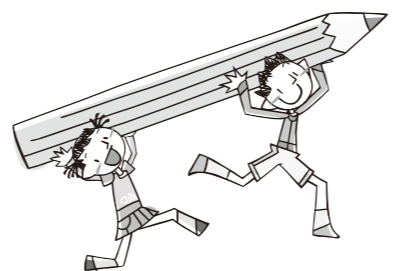
家族を守れ！ 家庭でチェック！ ～子どもの犯罪被害防止編～

前回に続き家族が犯罪の被害に遭わないようご家庭で危険度をチェックするコーナーです。今回は子どもにスポットをあて、子ども達が犯罪の被害に遭いやすい登下校や外出時のチェックポイントをYES,NO形式でご紹介します。子どものタイプを理解して、それに合った対策を家族で話し合しましょう。



設問の解説

- Q1** カバンに名札が付いていると名前や住所がわかってしまうので学校以外でははずしたほうがよいでしょう。
- Q2** 笛や防犯ブザーなどの防犯用品は「いざ」という時に使う物なので持って出かけましょう。
- Q3** あいさつをすることで近所の人顔と名前を覚えてくれるのであいさつを心がけましょう。
- Q4** おうちの人以外の人には、家族に黙ってついて行ってはいけません。
- Q5** 道路ではふざけてはいけません。
- Q6** 遠回りでも明るい道を帰るようにしましょう。
- Q7** 普段から「子ども110番の家(店)」の場所をご家族で確認しておきましょう。
- Q8** 出かける時は行き先をお家の人に伝えておきましょう。
- Q9** 何を言われてもおうちの人以外の人について行ってはいけません。
- Q10** いくら友達がたくさんいても暗くなる前にお家に帰ろう。



平成21年度山梨県安全・安心なまちづくり表彰受賞団体のご紹介

平成21年10月に山梨県立文学館で開催した「平成21年度 安全・安心なまちづくり山梨県民大会」において、「犯罪の起こりにくい安全・安心なまちづくりを推進する活動が他の模範となる団体や事業者を表彰する「山梨県安全・安心なまちづくり表彰」を受賞された団体をご紹介します。

団体名	活動の概要
玉諸地区青少年育成推進協議会	自家用車11台を青色防犯パトロールカーとして提供し、少年補導、あいさつ運動、防犯パトロールを行っている。
長塚自治会自主防犯組織「長塚パトロール隊」	自家用車7台を青色防犯パトロールカーとして提供し、地元老人クラブ、PTAと活動を調整し地域の安全・安心パトロール活動を行っている。
東桂地区児童生徒健全育成協議会	多くの住民が参加し、児童登下校時の見守り活動やあいさつ運動を行っている。(下記で詳細を紹介しています。)
山梨県自動販売機関連協議会	ボランティア団体に防犯ジャンパー寄付、配達時の巡回による安全パトロール、自動販売機用防犯ステッカーの配布による防犯活動を行っている。

地域の安全を守るための活動紹介

東桂地区児童生徒健全育成協議会

【地域で守る子供の安全】



東桂地区児童生徒健全育成協議会は、地区の子どもたちの安全と健全育成を目的に活動しています。主な活動内容は、「子どもの安全を守る運動」、「あいさつ運動」、「美化運動」で、中でも特に力を入れている運動が「子どもの安全を守る運動」です。子どもの安全を守る運動は、協議会のスクールガード隊が中心となって、毎日、当番制で児童の登下校に合わせて通学路の要所に立ち、子どもの安全を見守る運動です。この活動では、子どもの安全を守る一方で、あるスクールガードの方は、子どもたちの毎日の表情に気を配っているそうです。例えば、こんなことがありました。元気のない子に「どうしたの?」と声をかけたところ「口内炎が痛い」とか「お腹が痛い」など体調の変化や、「昨日友達とケンカした」等の日常の心配事を打ち明け



てくれたそうです。このように家族には言えない事を聞いたり、体調の変化なども見逃さず、優しい言葉をかけてあげた時などは、やりがいを感じているそうです。

その他、協議会では小中学生を対象とした標語の募集や表彰を通じて、子どもたちに「あいさつ」「美化運動」への意識づくりをする活動、さらには地区内の危険箇所、注意喚起の看板を設置するなどの啓発活動も行っており、住民の方々の防犯意識高揚に役立っています。

これら地道な活動をしてきた功績が認められ、平成21年度山梨県安全・安心なまちづくり表彰を受賞されました。地域・家庭・学校が密に協力して地域ぐるみで子供たちの健全な育成に取り組む姿勢は今後の他の地区での活動のモデルになるよう続けていってほしいです。

